

【臨時庁議記録】

- 1 日時 令和3年10月8日（金）午前9時00分～午前9時22分
- 2 場所 応接室
- 3 出席者 市長 副市長 教育長 総務部長
子ども家庭部長 環境部長 都市建設部長 議会事務局長
教育部長
幹事 政策室長
- 3 欠席者 企画財政部長 市民生活部長 福祉保健部長
- 4 会議結果

市長 これより臨時庁議を開催します。報告事項1「10月7日夜に発生した地震について」を報告してください。

部長 令和3年10月7日午後10時41分に地震が発生しています。地震の規模はマグニチュード5.9、震源は千葉県北西部、震源の深さは75kmとなります。ライフライン関係について、東京電力ホールディングス（株）、東日本電信電話（株）、東京ガス（株）及び東京都水道局に問い合わせましたが、被害はありませんでした。小田急線については、午後10時41分に運転の見合せがありましたが、午後11時3分に運転を再開しています。JR南武線についても同様に運転の見合せがあり、本日8日の朝に運転を再開しています。

午後10時55分には、安心安全課職員等が参集し、情報連絡態勢をとり、午後11時8分にコマラジとの情報連携により、緊急放送を8日午前零時14分まで実施しました。

午後11時18分には安心安全課職員による市内パトロールとして、避難所となっている小中学校を中心に巡回しましたが、避難者等はいませんでした。

午後11時21分には、陸上自衛隊練間駐屯地より被害状況の確認がありましたが、異常なしとの報告を行い、午後11時24分には、市庁舎被害状況の確認を行いました。被害はありませんでした。

午後11時26分に東京都は即応態勢をとったほか、29分に狛江消防署より被害状況の確認、また39分には調布警察署に被害状況の確認を行いました。地震による市内の被害はありませんでした。

その後、8日午前零時50分に市内パトロールを終了、午前1時に情報連絡態勢を解除しました。

なお、地震発生当初、地震速報の震度5弱の情報により、防災行政無線が自動的に稼働しましたが、狛江市の震度計では震度4でした。混乱を招く一因になったとも考えられるため、今後運用等については、見直しを検討しま

す。

市 長 その他の施設等について、被害等がありますか。

部 長 小中学校については、被害はありません。

部 長 保育園等は本日の電車の運転見合せ等における職員の出勤状況に影響はありましたが、代替職員が出勤する等対応し、運営に支障は出ていません。

部 長 道路等は現在のところ被害の連絡は入っておらず、こまバスについても通常どおり運行しています。8日午前零時過ぎに、外環道路の陥没があった地域についても被害なしとの報告が来ています。

部 長 排水樋管及び公園については、現在確認中です。ごみ収集については問題なく稼働しています。

市 長 都内でも水道管が破裂した地域もあり、いち早く警察官が対応している姿も見られました。市民が被害を確認した際には、まず警察署や消防署に通報するケースが多いと考えられますので、被害状況を確認する際には、調布警察署等へ連絡をするようにしてください。

また、一部の市議会議員が来庁したとの報告を受けています。市議会議員から市民へ情報を伝えるための情報収集ということもありますが、一刻を争う事態である場合もありますので、この対応については、安心安全課から議会事務局へ連絡し、議会事務局から各市議会議員へ情報提供を行う等、今後の対応について、議会事務局で検討してください。

加えて、狛江市は震度4を観測しましたが、震度による参集態勢と情報提供態勢を明確にするとともに、市民に対して情報発信についても検討することとします。情報発信については、市LINEアカウントの活用についても課題とし、情報発信を行う場合については、狛江市の震度、被害状況等を発信してください。

部 長 電車等の運転見合せにより、滞留者が発生した場合の対応についても検討すべき課題です。

市 長 滞留者が発生する状況についても、様々なケースが想定されることから、柔軟に対応できるよう、態勢について検討してください。狛江市としては被害はありませんでしたが、今回発生した地震により、検討すべき課題もあったため、今後の対応に活かしていくようにしてください。

他になければ、以上で本日の臨時庁議を終了します。